

「きぼう」利用の週間予定表

2016年1月5日現在

月日	曜日	イベント内容		
1月4日	月	Biological Rhythms48 実験		[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Area PADLES ・マトリョーシカ-R
1月5日	火			
1月6日	水		Dynamic Surf 実験(3回目)	
1月7日	木		Dynamic Surf 実験(3回目)	
1月8日	金			
1月9日	土	Multi Omics 実験		○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置(ExHAM)を利用した曝露実験 ・高エネルギー電子、ガンマ線観測装置(CALET)の初期機能確認
1月10日	日			

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語
- Biological Rhythms: 長期宇宙飛行時における心臓自律神経活動に関する研究
 Dynamic Surf: 高プラントル数流体のマランゴニ振動流遷移における液柱界面の動的変形効果の実験的評価
 (代表研究者: 鴨谷康博 ケースウェスタンリザーブ大学 機械・航空宇宙工学部門 教授)
- Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価
 (代表研究者: 大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
- Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
 (代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
- Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
 (代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
- Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 マトリョーシカR: 国際共同宇宙放射線計測「マトリョーシカ-R球体ファントム実験」
 SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 MAXI: JEM搭載全天X線監視装置

「きぼう」利用の週間予定表

2016年1月5日現在

月日	曜日	イベント内容		
1月11日	月	Dynamic Surf 実験(3回目)		[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験(※冷凍・ 冷蔵庫(MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験(※冷凍・ 冷蔵庫(MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・マトリョーシカ-R
1月12日	火	・ELF組立作業	Multi Omics 実験	
1月13日	水	Dynamic Surf 実験(3回目)	NASAのロボットによ る燃料補給ミッション (RRM)関連作業	
1月14日	木			○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション (SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視 (MAXI) ・簡易曝露実験装置 (ExHAM)を利用した曝露実 験 ・高エネルギー電子、ガン マ線観測装置(CALET)の初 期機能確認
1月15日	金			
1月16日	土			
1月17日	日			

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語 Dynamic Surf: 高プラントル数流体のマランゴニ振動流遷移における液柱界面の動的変形効果の実験的評価
 (代表研究者: 鴨谷康博 ケースウェスタンリザーブ大学 機械・航空宇宙工学部門 教授)
 Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価
 (代表研究者: 大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
 Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
 (代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
 Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
 (代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
 Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
 マトリョーシカR: 国際共同宇宙放射線計測「マトリョーシカ-R球体ファントム実験」
 SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 MAXI: JEM搭載全天X線監視装置